

人事マネジメントに カウンセリングを

～キャリアコンサルティング～

千葉県社会保険労務士会 船橋支部
ひとみ社会保険労務士事務所
特定社会保険労務士
国家資格キャリアコンサルタント
谷岡仁美

目次

I・自己紹介

II・キャリアコンサルティングとは

III・経験代謝

IV・事例

V・心理カウンセリングと
キャリアコンサルティング

I・自己紹介①

介護系



ひとみ社会保険労務士事務所
代表：特定社会保険労務士
谷岡 仁美

- 平成28年11月 社会保険労務士試験合格
- 平成29年9月 千葉県社会保険労務士会に非開業登録
- 平成30年4月 勤務社労士登録（一般企業）
- 令和3年4月 ひとみ社会保険労務士事務所開業
（兼業社労士）



◆損害保険会社

◆**介護付有料老人ホーム**（平成20年3月～平成25年12月）

→入居者募集事務・入居者相談・接遇研修トレーナー

◆調剤薬局

◆食料品卸会社100%子会社惣菜工場

⇒一貫して人事・総務・経理・事務！！

◆入居者募集事務・**入居者相談・職員相談**に答えられる知識を！

◆お給料をいただいている以上、中途半端な気持ちで仕事はできない！

◆責任のもとご入居者・ご検討者・職員と接したい

⇒**社労士の勉強！**

人に寄り添える！

I・自己紹介②～開業前から開業後まで～

介護系

R1.6～R3.3開業準備！

- ◆佐倉市の起業塾、受講！
- ◆金融機関の開業セミナー、受講！



人生折り返し地点。
夢は「相談業務」！
「かかりつけ社労士」！



R3.4～開業！&短時間正社員！

- ◆佐倉市のレンタルオフィス。いざ、開業！
- ◆友人の会社の事務員。短時間正社員勤務！



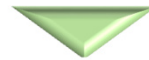
現在（開業して約1年半）

- ◆社労士として（顧問先様、スポット顧客様、書籍出版、労働相談、行政協力、講師業、給与計算・・・）
- ◆会社員として事務・経理etc 『楽しい！！！！』

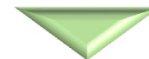


というわけで・・・なぜキャリアコン?!

社労士の講習会にて「キャリアコンサルタント」の先生のお話を聞いた。



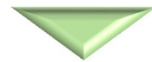
社労士の知識✦キャリアコンサルタントのかかわり



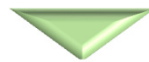
合わせ技一本でさらに寄り添える!

というわけで・・・キャリアコンGET!

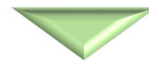
時はコロナ禍、自粛生活。
オンラインによる養成講座受講、受験資格GET!



学科は初回で合格。



実技（論述・面接）は4度目の正直で合格。



合わせ技一本「**国家資格キャリアコンサルタント**」

Ⅱ・キャリアコンサルティングとは

厚生労働省

労働者の職業の選択、
職業生活設計又は職業能力の
開発及び向上に関する
相談に応じ、**助言及び指導**を
行うこと
(職業能力開発促進法)

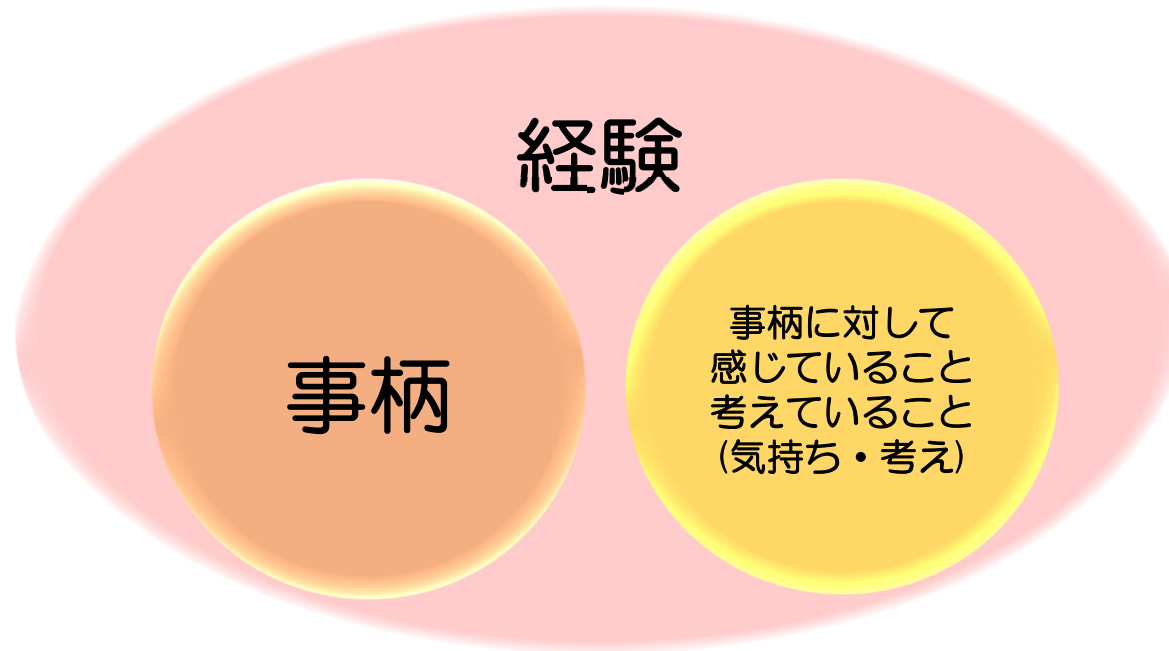
※相談者自身の環境を踏まえ、相談者
自身が意思決定できるよう助言・指
導をする。

日本キャリア開発協会

自己概念の成長を通して、
個人のキャリア形成を
図ること

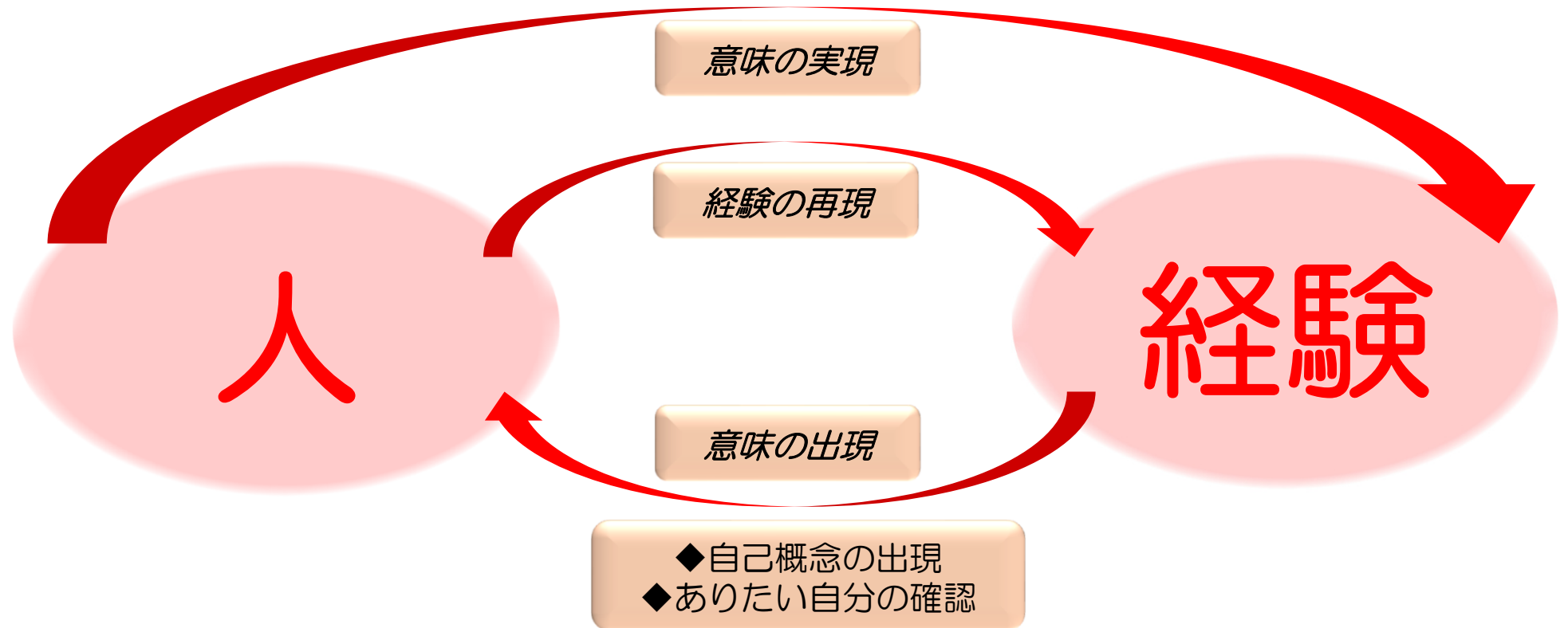
※発達の視点に立って、成長と適応と
いう個人の積極的側面に強調点を置
き、環境の中で効率的かつ自律的
に機能できるように支援すること。

Ⅲ・経験代謝



出典：日本マンパワー様養成講座テキスト

Ⅲ・経験代謝



出典：日本マンパワー様養成講座テキスト

IV・事例

事例 1

・ 30代保育士女性。
約10年同じ保育園にて勤務。園長の独断で園の方針が決まる。保育士ひとりひとりの業務量が多すぎる。よって、保育士が定着しないで辞めていく。
妊娠したため産休・育休取得することとなったが、ずっと嫌味を言われていた。復職したものの、園長の独断、業務の煩雑さ、定着率の悪さは変わらず、園長に意見を言ってもいい方向に持っていこうと頑張った。そのため、集中的に園長から煙たがられ、退職を促された。結局退職することになったが、納得いかずに相談に来た。

IV・事例

事例2

・40代元IT関連会社役員。
少人数の会社でほぼ在宅勤務。社長と考えが合わず、退職することとなった。
7月31日付での退職を申し出て退職届も提出した。
しかし、会社側は、退職の話をした5月中旬を勝手に退社日にして、退職手続を取っていた。
昨日（6月中旬）、通院したら「保険証が使えない」と言われ、勝手に退職にされていたことを知った。
有給休暇も消化できず、給与ももらっていない。
多くの不利益を被っているのでなんとかしたい。

IV・事例

事例3

・20代美容院経営者。
現在従業員が1名いる。個人事業主で、業務委託のかたちで雇用している。経営者も個人事業主。
従業員が結婚し、奥様がもうすぐ出産予定。将来の安心のために、社会保険に加入したいとのこと。
社会保険に入るには会社も費用がかかると思うが、従業員を採用しやすくなるなら考えてもいい。ただ、今渡している報酬から、会社負担分にあたる社会保険料については引いたかたちで新しい報酬体系にしたい、会社として経営に負担がかからないようにしたい。

IV・事例

事例4

- 50代後半男性。精神障害者手帳2級。
- パワハラを受けて、心療内科に通院するようになり、休職した。復職を認めてもらえず、休職満了で退職させられ、現在無職。それまで30年間、公的機関で勤務していた。
- 洗濯物はできないので2週間に1回クリーニング。お風呂は週2回くらい温浴施設。食事はカップラーメンかパン。コカ・コーラを飲む。掃除はできず、足跡以外は埃が積もっている。レジ袋がもらえなくなるのでためておいたものが部屋の3分の1くらい占めている。お金がない、お金がない、や、同じことを繰り返し話す。障害年金の受給を希望されている。

IV・事例

事例5

・40代男性、半年前に解雇されて無職。
長時間労働（多い時で月の残業100時間）、パワハラが多発していた部署で離職者が多かった。令和2年4月から休職にされ、うつ病を発症。復職が認められず、解雇とされた。自分で会社の扱いが原因でうつ病になったことにつき、労災申請をしたが、1年4カ月かかったのに、明確な理由もほとんどなく不支給となった。現在再審査請求中。
ノート5冊にまとめて資料を作った。会社は資料を出してくれないので、全部自分で用意した。せめて、不支給ならこちらが回答を求めていることに回答するのが当たり前なのにされない。納得いかないので回答が出るまで訴えていこうと思っている。

IV・事例

- ◆話を聞いてもらうだけでスッキリすることも多い。
納得しないと仕方ないのかな、と気づくこともある。
- ◆被害妄想が強い。同情を求められるので、安易に
「そうですね」と思わせる相槌や回答は危険。
- ◆あくまでも自分自身で今後どうするかを考えてもらう。
考えるうえで同じ景色を見ながら一緒に考えて
行くのがキャリアコン。知識も織り交ぜるのが社労士。

IV・事例

- ◆「どうですか」「どうおもわれたのですか」
⇒あまり聞きすぎると、しつこく思われる。
- ◆相談者の考えを否定しない。どうしてそう思われるかを聞いたうえで、また、信頼関係ができたうえで、さらに考えていただけるような、また、このような方法はどうか、といった提案をしていく。
- ◆あまりじっくりやり過ぎると、イライラされる。相談者が話しているときに、言葉を重ねない。

IV・事例

- ◆相手の心境に寄り添い過ぎない。
同情しているようで、相談者は違うことを思っているかもしれない。
- ◆担当者が暗い顔をすると、相談者は不安になる。
- ◆同じことばかり聞いて堂々巡りになって話が進まないことがあるので注意する。
- ◆最後は・・・相性。最初の信頼関係構築が大切。

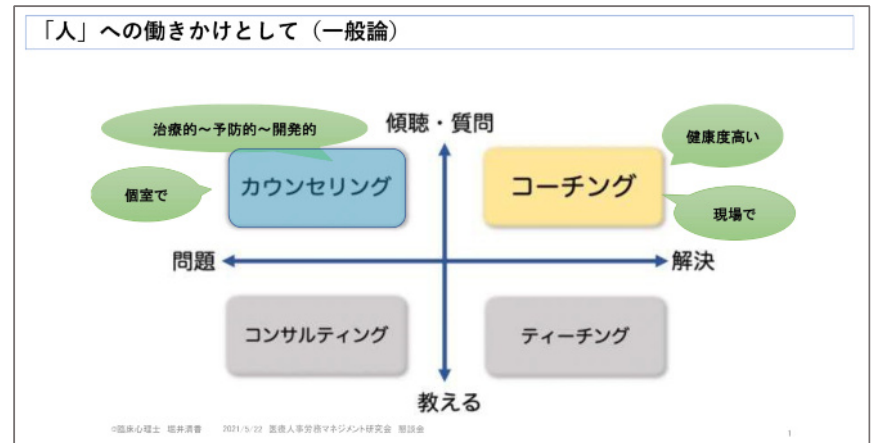
V・心理カウンセリングとキャリアコンサルティング

一緒に

どう？

ラポール
(信頼関係)

「心理」「キャリア」、入り方の違いはあれど、
相談者の思いを尊重、同じ景色を見ることは一緒。
合わせ技だって、十分あり、だと思います。
個々の思いがひとつのベクトルに向き、
コミュニケーションが活性化することで潤いが…。
一人事担当者としての、ささやかだけど
大きな願いです。



ご清聴ありがとうございました。